

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1	(1)	①	技能	○右記のような内容以外の注意点を書いている。 ・顔を近づけてはいけない。 ・送風機をたおさないようにする。 ・人に向けたりしてはいけない。 ・えんぴつなどを入れない。	2	○送風（せん風）機を使用する際，けがをしないようにする注意点を書いている。 ・送風（せん風）機の中に指を入れるとけがをするので，指を近づけたり入れたりしてはいけない。	4
	(2)	②	知識	○右記のような内容を1つ書いている。 ○下記の内容を書いている。 ・口で吹く。	2 1	○下記のような内容を2つ書いている。 ・扇風機，うちわ，下敷き，ドライヤー，など。	4
	(3)	③	思考	○強い風と弱い風の結果を比較しながら書いているが，結果のみを書いている。 ・弱い風は，少しのぼってとまったが，強い風は，山をこえることができた。 ○どちらか一方の結果のみを書いている。 ・弱い風のときは，少しのぼってとまってしまう。 ・強い風のときは，山をこえることができる。	4 2	○強い風と弱い風の2つの結果を比較しながら，分かったことを書いている。 ・強い風ほど，車を動かすことができる。 ・強い風ほど，山をのぼらせる力が強い。	6
	(4)	④	関心			○下記のようなものを書いている。 ・紙類（厚紙，段ボールなど），発泡スチロール，カップ麺（容器），紙コップ，食品トレイ，など。	3
				○風の受けやすさ（大きさや形）や材質の重さ以外の理由を書いている。 ・材料が手に入れやすいから。 ・つくりやすいから。（加工のしやすさ） ・つくったことがあるから。	2	○風の受けやすさ（大きさや形）や材質の重さなどから理由を書いている。 ・風を受けやすいから。 ・軽いから。 ・風がたくさんあたるから。 ・軽くて風をたくさん受けるから。	3 計 6点
	(5)	⑤	知識	○右記のような内容を2つ書いている。 ○右記のような内容を1つ書いている。	4 2	○下記のような内容を3つ書いている。 ヨット，風車（ふうしゃ），かざぐるま，鯉のぼり，たこ上げ，風力発電，風りん，ハンググライダーなど。	6
2	(1)	⑥	知識	○やや漠然としている。 ・木の下。 ・暗いところ。 ・しめったところ。	3	○図の中でのダンゴムシのすみかが特定されている。 ・落ち葉の下を探すといいよ。 ・石の下を探すといいよ。	4
		⑦	思考	○ダンゴムシのえさとの関連が不明確。 ・落ち葉が好き。 ○ダンゴムシのえさや特質との関連がない。 ・落ち葉の下が好き。 ・石の下が好き。 ・木の下が好き。 ・そこで見つけたから（経験から解答）。	2 1	○「落ち葉の下」または「木の下」と解答した場合，ダンゴムシのえさとの関連を書いている。 ・落ち葉をえさにするから。 ○「木の下」や「石の下」などと解答した場合，ダンゴムシの特質を書いている。 ・暗いところが好きだから。 ・しめったところが好きだから。	4
	(2)	⑧	思考	○図では，分からないことを解答している。 ・目がある。 ・口がある。 ○体のつくり以外のことを解答している。 ・両方とも虫。 ・両方とも小さい。	3 2	○体のつくりで下記のような内容を1つ以上書いている。 ・触角がある。 ・頭がある。 ・胸がある。 ・腹がある。 ・足がある。 ・体が分かれている。	4
		⑨	思考			・（イ）に○がついている。	2
				○昆虫の定義の説明が不十分。 ・足が6本よりたくさんあるから。 ○説明が不十分。 ・足の数が多いから。 ※ダンゴムシもこん虫と同じように，体が，頭・胸・腹の3つの部分からできているため，「腹がない」等の解答は誤答となる。	3 2	○ダンゴムシが昆虫でないことを，足の本数から説明している。 ・こん虫の足は，6本で，ダンゴムシの足は，6本より多いから。	4 計 6点

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
28点	(3)	⑩	技能			○タンポポの例をもとに高さを書いている。 ・1 m。	2
				○タンポポの例をもとに花のつき方を書いていない。 ・花は、先にある。	1	○タンポポの例をもとに花のつき方を書いている。 ・花は、くきの先についている。 ・枝分かれしたくきの先についている。	2 計4点
		⑪	技能	○葉の枚数の違いを書いている。 ・タンポポの葉の数は4枚と少なく、アブラナの葉は、多い。 ○葉の違いについて、一方の植物のことしか書いていない。 ・タンポポの葉は、形がぎざぎざしている。 ・タンポポの葉は、根元から出ている。 ・アブラナの葉は、ぎざぎざしていない。 ・アブラナの葉は、茎からも出ている。	3 3	○葉の違いについて下記のような内容を書いている。 ・タンポポの葉は、形がぎざぎざしているが、アブラナの葉は、ぎざぎざしていない。 ・タンポポの葉は、根元から出ているが、アブラナの葉は、茎からも出ている。	6
3	(1)	⑫	知識			○観察に適した道具を書いている。 ・虫眼鏡，携帯型顕微鏡，ルーペ等。	2
	(2)	⑬	知識	○幼虫が誕生して一番目に食べるものを書いている。 ・たまごのから。	2	○幼虫が誕生して一番目に食べるものと次から食べるものを書いている。 ・1番目に食べるのは、たまごのからで、次から食べるのは、キャベツの葉（アブラナの葉等，食草であれば可）。	4
				○幼虫が次から食べるものを書いている。 ・キャベツの葉等（食草であれば可）。	2		
		⑭	技能	○幼虫の世話について書いている。 ・世話がしやすい。	2	○幼虫の世話について詳しく書いている。 ・紙をしくと，よごれても取りかえやすい，または，そうじがしやすい。	4
	(3)	⑮	技能	○「さなぎになってすぐ」と「数日後」の様子を比べて，右記のような内容を1つ書いている。	2	○「さなぎになってすぐ」と「数日後」の様子を比べて，下記のような内容を2つ書いている。 ・目の色が黒くなった。 ・羽の模様がはっきりしてきた。 ・背中に筋が出てきた。	4
	(4)	⑯	関心	○モンシロチョウの羽化の感動を書いている。 ・うれしかった。 ・感動した。 ○モンシロチョウの羽化を見た気持ちを書いている。 ・びっくりした。 ・すごかった。	2 2	○モンシロチョウの羽化の感動を詳しく書いている。 ・私たちの育てた幼虫が，チョウになったのでとてもうれしかった。 ・あんな小さな卵からチョウになるなんてすごいなと思った。	4
22点	(5)	⑰	知識	○モンシロチョウのえさになる花のみつことを書いている。 ・みつがあるから。	2	○モンシロチョウがえさになる花のみつをすうことを書いている。 ・花のみつをすう。	4
4	(1)	⑱	技能	○ボールの影の向きが，他の建物，人物，木の影の向きとずれているが，点線の範囲であればよい。かげの長さは問わない。（段差や上の丸い部分はなくてもよい。）  この範囲であればよい	2	○ボールの影の向きが，他の建物，人物，木の影の向きとほぼ同じである。かげの長さは問わない。（段差や上の丸い部分はなくてもよい。） 	4
	(2)	⑲	思考	○「太陽の光」「さえぎる物（体育館，木，人など）」のどちらか1つを書いている。 ・体育館（木，人など）がさえぎるから。 ・太陽の光がさえぎられるから。 ○「さえぎる」を使わずに，解答している。 ・太陽が当たらなくなるから等。	2 1	○「太陽の光」「さえぎる物（体育館，木，人など）」の2つを書いている。 ・体育館（木，人など）が，太陽の光をさえぎるから。 ・太陽の光が，ものにさえぎられるから。	4
	(3)	⑳	知識			・方位磁針（ほういじしん）	4
		㉑	技能			・北	2
		㉒	思考	○どちらか一方を書いている。	2	・(㉑の時こく) 午後3時 ・(㉒の時こく) 午前9時	4
		㉓	思考	○下記のような内容を書いている。 ・太陽は，東から西に動く。	3	○下記のような内容を書いている。 ・太陽は，東の方から南の空をかって西の方に動く。	6
24点							